

先生方からの激励のことば

南星中学校 與那嶺律子 校長

「平和実行委員会に期待すること」

本校の平和実行委員会は常設している専門委員会であり、メンバーは希望制である。自ら戦争を学び、平和を考え、伝えたいという思いが強い生徒が集い、平和学習会で全校生徒に学んだことの発表を行う等、精力的に活動している。

今年度は更に南風原平和ガイド養成講座を受講し、中学生ながらガイドの資格を得た。戦後80年を迎え、継承者の必要性が叫ばれる中、大変素晴らしい決意であり、誇らしい成果である。

大人である私達が実行委員会メンバーに学ぶことも多い。今後も先輩から後輩へ平和の絆をつなぎ、戦争の悲惨さと平和の大切さを自らの言葉で伝える、南風原町の語り部として期待したい。

担当教諭 与那嶺秀俊 先生

南風原町の戦争について学び、活動を通して自分たちで考え、ガイドの資格を取得したいという生徒の思いを保久盛さん・玉城さん（南風原文化センター学芸員）、太田さん（学校支援地域コーディネーター）のご支援とご協力で達成することが出来ました。

生徒たちの「自分たちの言葉で平和の大切さを継承していく」という思いがたくさんの人に伝わってほしいと思っています。

南風原平和ガイドの会 大城逸子 会長

平和実行委員会というのがある事に驚き、多忙と云われる中、放課後や休日に時間を調整して自ら学ぶ生徒たち、それを指導した与那覇先生に頭が下がります。ありがとうございました。

2月から始まり15回の養成講座の内容を見ると私たち以上に多くの事を深く学んでいると思います。

実践では南風原陸軍病院壕に関する「飯揚げの道」「悲風の丘」「兵士の埋葬地点」などマニュアルを手に丁寧にしかも堂々と説明して、私のデビュー（17年前）の時を振り返ると顔を上げる事は・・・？

戦後80年、もはや戦後ではない（戦前）と言われ始め10数年、大事な時期にガイドを目指して学んだ中学生とここ黄金森で私たちも仲間と一緒に「平和という思いを心ひとつに」に歩む事が出来るとワクワクしています。

南星中の皆さんWelcome!